

クリンティ加工した繊維素材は新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）※に対する効果も確認しています。

（注意）

- ・抗ウイルス加工は、表面に付着した特定のウイルスの数を減少させるものであり、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- ・抗ウイルス加工は、ウイルスの働きを抑制するものではありません。
- ・すべてのウイルス・細菌に効果があるわけではありません。

試験概要

- ① 試験機関 : 京都府立医科大学大学院医学研究科免疫学
- ② 試験方法 : JIS L 1922 準処
- ③ 試験株 : Severe acute respiratory syndrome coronavirus 2 (SARS-CoV-2)
- ④ 試験素材 : 綿 100%織物 (洗濯 50 回)、不織布 (ポリプロピレン 100%)
- ⑤ 結果 : 綿 100%では、家庭洗濯 50 回後でウイルス減少率 99%以上、不織布ではウイルス減少率 97%以上の効果を確認

※SARS-CoV-2 とは新型コロナウイルスの名称を指し、一般的に言われる COVID-19 は感染症の名称を表します。

株式会社金久

「加工布における新型コロナウイルス不活性化効果」試験報告書（一部抜粋）

2021 年 2 月 24 日

京都府立医科大学大学院医科学研究科免疫学

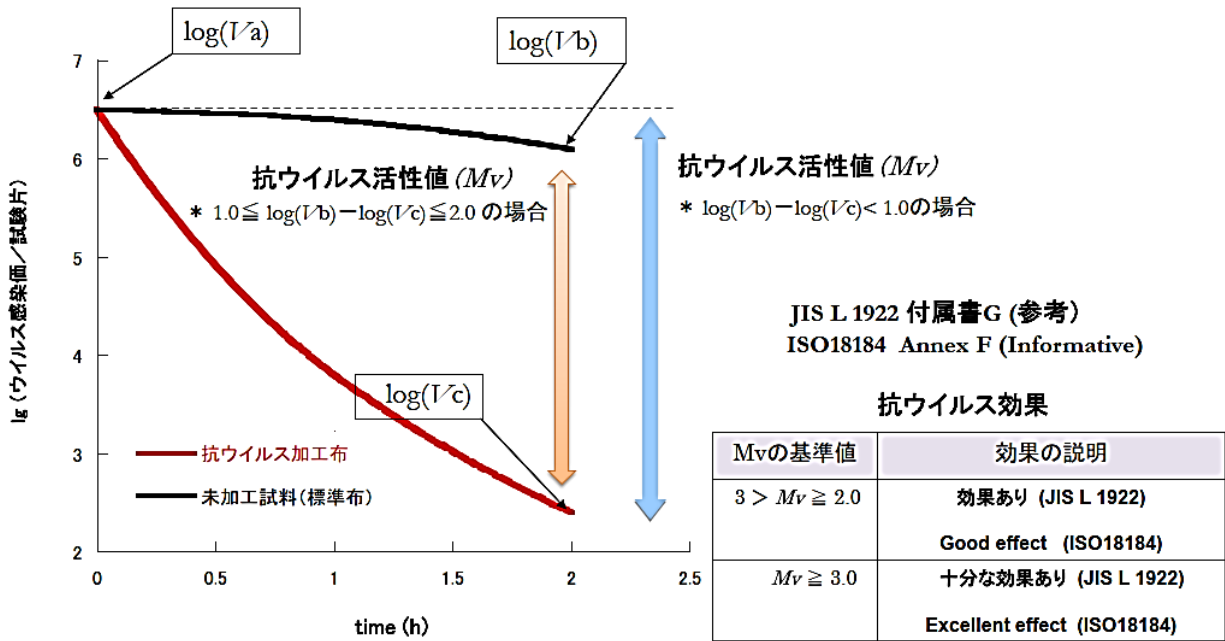
講師・扇谷えり子

学内講師・新屋 政春

教授・松田 修

効果判定

以下は JIS 規格の判定基準である（「抗ウイルス性能試験方法」一般社団法人日本繊維製品品質技術センター・神戸試験センター・射本康夫著より引用）。



➤次の式によって抗ウイルス活性値を計算し、四捨五入法によって少数点以下1桁に丸める。

$$Mv = \log(I'b) - \log(I'c)$$

Mv : 抗ウイルス活性値

$\log(I'b)$: 対照試料の2時間作用後の3検体のウイルス感染価の常用対数値の平均値

$\log(I'c)$: 抗ウイルス加工試料の2時間作用後の3検体のウイルス感染価の常用対数値の平均値

注記 M (対照試料の感染価の減少値)が1.0未満、かつ、 $\log(Va)$ が $\log(Vb)$ を超える場合は、 $\log(Vb)$ を $\log(Va)$ に置き換えて計算してもよい。



$$Mv = \log(I'a) - \log(I'c)$$

Mv : 抗ウイルス活性値

$\log(I'a)$: 対照試料の試験ウイルス懸濁液接種直後の3検体のウイルス感染価の常用対数値の平均値

$\log(I'c)$: 抗ウイルス加工試料の2時間作用後の3検体のウイルス感染価の常用対数値の平均値

◎JIS規格では、作業時間は2時間と設定されているが本試験ではこれに加えて1分・5分も行った。

- 1) 綿 2 時間 : 加工洗濯綿布の抗ウイルス効果 $Mv = 6.5 - 2.9 = 3.6$ 十分な効果あり
- 2) 綿 1 分 : 加工洗濯綿布の抗ウイルス効果 $Mv = 7.1 - 5.1 = 2.0$ 効果あり
- 3) 綿 5 分 : 加工洗濯綿布の抗ウイルス効果 $Mv = 7.1 - 5.1 = 2.0$ 効果あり
- 4) 不織布 2 時間 : 加工不織布の抗ウイルス効果 $Mv = 6.5 - 4.4 = 2.1$ 効果あり

1) 綿 2 時間

	布当たりのウイルス感染価				未加工 2 時間に対する減少率(%)			
	1	2	3	平均	1	2	3	平均
綿加工洗濯	273	862	1265	800	99.97	99.89	99.84	99.90

2) 綿 1 分・3) 5 分

	布当たりのウイルス感染価				未加工布に対する減少率(%)			
	1	2	3	平均	1	2	3	平均
綿加工洗濯 1 分	185664	18566	185664	129964	98.55	99.85	98.55	98.98
綿加工洗濯 5 分	126491	126491	126491	126491	96.72	96.72	96.72	96.72

4) 不織布 2 時間

	布当たりのウイルス感染価				未加工不織布(2 時間)からの減少率 (%)			
	1	2	3	平均	1	2	3	平均
不織布未加工直後	4000000	1856636	4000000	3285545	-	-	-	-
不織布未加工 2 時間	861774	1264911	400000	842228	-	-	-	-
不織布加工 2 時間	40000	18566	12649	23738	95.25	97.80	98.50	97.18

注意事項

- ・ 本試験の結果や参照を特定の商品と関連付けて表示した場合、その商品について特定の病気の治癒または予防の効能効果がある旨の表示とみなされ、薬機法（医療品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律）、景品表示法（不当景品類及び不当表示防止法）等に抵触する恐れがあります。
- ・ 試験の結果等については、無断での転載及び利用は固くお断りしています。
- ・ 転載、利用等を行っているいかなる第三者の表示物及びリンクを表示しているいかなる第三者のウェブサイトについても、一切その第三者の表示物・ウェブサイトについて関知するものではありません。

試験結果についてのお問い合わせはこちら

株式会社金久 kanehisa@gold.ocn.ne.jp